

9 アルマの重ね葺き工法

9-4 施工前の確認事項

2) 事前調査

- 既存状態で漏水がある場合は、どこから漏水しているか水の浸入箇所を突き止め、確実な防水処理を行ってください。
- 既存屋根の実測を行い、勾配、流れ長さなどが「設計施工基準」に適合することをご確認ください。
- 既存屋根材の状態をご確認ください。脱落などがある場合は段差を埋めるなど適切な処置を行ってから施工してください。
- 片面粘着層付き下葺材を使用する場合、粘着層の接着確保のため、既存屋根面の塵埃、苔を落としてから下葺材を施工してください。
- 太陽光発電パネル、温水器など既存屋根上に設置物がある場合は、必ず専門工事業者様に配線、脱着工事などを相談してください。